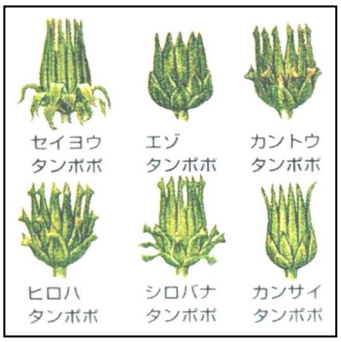
① たんぽぽのふしぎ

1　子どもたちに伝えたいこと

・道端で見られる植物の代表であるたんぽぽを通して、植物が子孫を増やすための工夫や生き抜くための工夫などを感じてもらう。

・同じように見えるたんぽぽにも在来種である関東たんぽぽと外来種の西洋たんぽぽがあることとその見分け方。



＜たんぽぽの種類＞

2　実施時期：４月～５月中旬

3　実施場所：野外（校庭・公園・原っぱ）

4　対象学年：２・３年

5　関連教科：２年国語、生活科

6　時間数：　１～２時限

7　事前準備

（1） 学校：特になし（２年生の場合　国語「たんぽぽのちえ」の説明文を読んでおくとよい。）

（2） どんぐりクラブ：

・たんぽぽの自生している場所の下見

・資料：たんぽぽクイズ、西洋たんぽぽと関東たんぽぽのちがい、たんぽぽのちえ

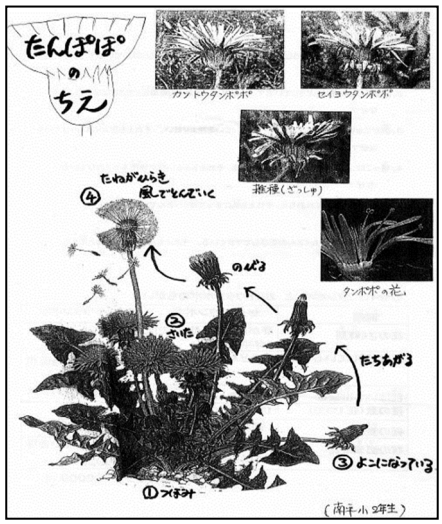
・花の実物：関東たんぽぽの花、西洋たんぽぽの花、たんぽぽに似ている花

8　当日

（1） 準備する材料や道具

学校：プロジェクター、スクリーン

どんぐりクラブ：たんぽぽのちえのプリント、花の実物、パソコン、ボランティア袋（ゴミ拾い用）



＜たんぽぽのちえ＞

（2） 授業の流れ

① あいさつ

② プロジェクターでたんぽぽの写真を見ながら、たんぽぽの話を聞く。

・たんぽぽの知恵

・在来種と外来種のちがい

③ 野外に出て、たんぽぽを観察する。

④ たんぽぽクイズを考える。

⑤ 終わりのあいさつ

9　備考

・2年生の国語に「たんぽぽのちえ」という単元があるので、どんぐりクラブとして支援をしていきたい。